



学校だより

はくれい

白山市立
白嶺小中学校
第5号
令和3年6月11日



校内意見発表会（中学生）

中学生全員が、自分の経験や身の回りの出来事から学んだり、考えたりしたことを意見文にしました。新型コロナウイルス感染症や、環境に関わること、人権や人との関わりなど身近なニュースや現代社会の問題などについて、自分の考えを原稿用紙4枚程度にまとめました。自分が関心を持った内容について、様々な角度から考え、わかりやすく根拠や理由を示していました。

8日、学年意見発表会を経て選ばれた6名の学年代表による、校内意見発表会が行われました。発表者は、聞く人に顔を向けながら、しっかりと自分の意見を述べていました。また、聞く人も集中して真剣に取り組んでいました。

発表者と意見文のタイトルは下記の通りです。最優秀賞の加藤愛楽さん（3年）は、7月に行われる「白山市少年の主張大会」に学校代表として出場することになります。



校内意見発表会 *6/8(発表順)

優秀賞	「タブレットを使った自宅学習」	中野 咲希（2年）
優良賞	「人とのかかわりについて」	織田 千晴（1年）
優良賞	「海洋ゴミについて」	木村 遙人（2年）
優良賞	「世界中の性別」	高木 梨子（3年）
優秀賞	「高齢者の運転免許返納」	尾田 柚稀（2年）
最優秀賞	「差別問題をなくすために」	加藤 愛楽（3年）



ふるさとの自然を大切にすることを育む



本校はいしかわ学校版環境 ISO、いしかわ里山づくり ISO（小中）に認定（認証）され、さらに小学校は愛鳥モデル校及び野鳥愛護校の指定校となっています。

総合的な学習の時間や生活科、特別活動などを中心に、子どもたちが里山の自然や生き物、環境について学び、体験する学習を行っています。

これらの学習活動を通して、自然や生き物を大切にする心、ふるさとを愛する心を育てていきたいと思っています。なお、先日、野鳥愛護校の記念品として（一般社団法人）

石川県猟友会様から図書カードの贈呈がありました。今後、必要な図書を購入し、子供たちの学習に役立てていきます。



☆☆ 輝く 白嶺っ子 ☆☆

8日、白嶺交流集会で「中学校ブロック大会激励会」が行われました。

初めに、13日から始まる卓球や水泳の加賀地区ブロック大会（県体予選）、7月の通信陸上競技大会に向けて、中学生の各部長による決意表明がありました。どの部も悔いのないよう精一杯頑張ることを力強く宣言しました。また、エールを交わすなどのパフォーマンスで、自分たちの意気込みをアピールしていました。

その後、小学生による応援が行われました。全員で声や手拍子をそろえ、カー杯応援していました。「中学生の心に届く応援を！」を目標に、6年生が中心となって下級生に教え、短期間で素晴らしい応援を完成させました。小学生の思いはきっと中学生の心に届いたと思います。会の進行を含め、自分たちの力で創り上げた、温かく素敵な交流集会となり、子どもたちの成長を感じました。



卓球部



陸上部



水泳部



応援練習

力強い太鼓に合わせて、手拍子も声もぴったり！

表彰披露

◎校内マラソン記録会(小) 5/25

1・2年	1位 山本 麗心(2年)	2位 山口 晴之(1年)	3位 宮腰 斗牙(2年)
3・4年	1位 山口 三步(4年)	2位 山本 怜旺(4年)	3位 宮崎 虹太(4年)
5・6年男子	1位 辻 悠心(6年)	2位 葛西 弘樹(6年)	3位 菊地 航平(5年)
5・6年女子	1位 合田 美琴(5年)	2位 西山 琴(5年)	3位 宮崎 風花(6年)

◎白山野々市中学校陸上競技大会(中) 6/7

男子 3000m競歩 第1位 西山 慶(2年)

